

# 國立臺中科技大學語文學院應用日語系日本市場暨商務策略碩士班

## 3612日本文化教室借用要點

經中華民國98年03月19日應用日語系(科)97學年度第2學期第1次系務會議通過  
 經中華民國99年01月14日應用日語系(科)98學年度第1學期第2次系務會議修正通過  
 經中華民國99年09月09日應用日語系所(科)99學年度第1學期第1次系務會議修正通過  
 經中華民國100年12月29日應用日語系所(科)100學年度第1學期第5次系務會議修正通過  
 經中華民國101年10月11日101學年度第1學期第3次應用日語系所(科)系務會議修訂通過  
 經中華民國103年01月09日102學年度第1學期第4次應用日語系所(科)系務會議修訂通過  
 經中華民國104年01月15日103學年度第1學期第3次應用日語系所(科)系務會議修訂通過

文化教室主要功能：文化教室位於中正大樓六樓又名「清心亭」，可體驗茶道，學習日本傳統禮儀以及和服穿法。

### 申請辦法

#### 一、定期使用

1. 申請時間：下一個學期課表確定之後，由應用日語系發出申請通知。
2. 申請表：申請時請於期限內，須填寫「定期借用申請表」提出申請。
3. 審核：定期借用原則上由系辦公室邀集借用教師協調安排，倘若有疑義，再行提請本系(所科)課程委員會議審議。
4. 時段變動：申請通過後，如課表有變動須更換時段請務必跟應用日語系聯絡，再排入其他空堂時段。但未提出書面申請，而使用文化教室者，取消該班爾後之使用權利。
5. 借用優先順序：借用目的優先順序相同時，應以「應用日語系」為優先，其次為其他系科。同一時段有2組以上班級申請使用時，協調為隔週或三週使用一次。
6. 定期借用班級之義務：
  - (1)使用後務必清掃乾淨。
  - (2)使用茶道用具時，用完務必歸回原位。若有破損、毀壞、遺失照價賠償。
  - (3)借穿浴衣時，用完務必清洗燙平後再歸還。浴衣及其附件若有破損、毀壞、遺失照價賠償。
  - (4)借穿和服時，用完務必將足袋、白色襯衣清洗後歸還。和服及其附件破損、毀壞、遺失照價賠償。

#### 二、臨時借用

1. 申請時間：「定期借用」以外時段，開放臨時借用申請。**由指導之任課老師簽名，班代表或專人負責於**使用前到應用日語系辦公室填寫「臨時申請表」辦理申請。
2. 優先使用順序：正規課程之借用最為優先，其餘依「定期借用」之優先順序辦理。
3. 校外單位借用本教室時：須填寫「校外單位借用申請表」。
4. 臨時借用義務
  - (1)使用後務必清掃乾淨
  - (2)使用茶道用具時，用完務必歸回原位。若有破損、毀壞、遺失照價賠償。
  - (3)借穿浴衣時，用完務必清洗燙平後再歸還。浴衣及其附件若有破損、毀壞、遺失照價賠償。
  - (4)借穿和服時，用完務必將足袋、白色襯衣清洗後歸還。和服及其附件破損、毀壞、遺失照價賠償。

#### 三、注意事項

1. 作為日本傳統禮儀的一環，進入教室前，務必學習如何脫鞋再進入本教室。  
 ★脫鞋方法：在踏板前方將鞋子脫掉，脫完鞋後腳立即踩上踏板〈脫完鞋後，雙腳請勿踩在地上〉，將鞋子放進鞋櫃後，沿踏板進入教室。
2. 教室內禁止抽煙、塗鴉。
3. 由於有榻榻米地方的和室是茶道教室，請勿赤腳在和室行走，若要進入和室請穿上乾淨的

襪子

4. 使用完畢務必將垃圾帶走。
5. 使用完畢務必將窗戶關好，確實將電燈、冷氣的電源關閉。
6. 違反以上規則之班級或單位，須清掃應用日語系3次，校外個人或單位則取消爾後之借用資格。
7. 借用作為師生討論、開會等事宜時，僅可使用會議桌所在空間，嚴禁進入鋪設榻榻米空間，俾便維護榻榻米整潔。

## 国立台中科技大学語文學院応用日語系日本市場暨商務策略碩士班

### 3612日本文化教室の使用方法について

經中華民國98年03月19日應用日語系(科)97學年度第2學期第1次系務會議通過

經中華民國99年01月14日應用日語系(科)98學年度第1學期第2次系務會議通過

經中華民國99年09月09日應用日語系所(科)99學年度第1學期第1次系務會議通過

經中華民國100年12月29日應用日語系所(科)100學年度第1學期第5次系務會議修正通過

經中華民國103年01月09日102學年度第1學期第4次應用日語系所(科)系務會議修訂通過

經中華民國104年01月15日103學年度第1學期第3次應用日語系所(科)系務會議修訂通過

目的：中正大樓6階にある「日本文化教室」(清心亭)は日本の茶室で茶道を学んだり、日本のマナーについて体験学習をしたり、着物の着付けを学ぶ場である。

申し込み方法：

#### 一、定期使用

1. 申し込み期間：次の学期のスケジュールが決定次第、日本語学科事務室を通して申し込むこと。
2. 申し込み用紙：申し込みは所定の「定期使用申請用紙」に必要事項を記入して申し込むこと。
3. 審査：定期借用原則上由系辦公室邀集借用教師協調安排，倘若有疑義，再行提請本系(所科)課程委員會會議審議。
4. 時間変更：申請通過後に、時間変更が必要になった場合は必ず連絡し、空いている時間に変更される。ただし、事前の通知、許可なしに文化教室を使用した場合は、次回からの使用権利はなくなる。
5. 使用優先順位：この教室の使用が他学科と重なった場合の優先使用は応用日語系にある。同じ授業で2組以上のクラスが同時に使用を申請した場合は、相談の上、それぞれ二週または三週に一度の使用となる。
6. 定期使用クラスの義務：
  - (1) 使用後、教室をきれいに掃除しておくこと。
  - (2) 茶道の道具を使用した場合は、もとにあった場所に元通りにもどしておくこと。もし、茶道の道具を破損、損傷、紛失した場合は自己責任において弁償すること。
  - (3) 浴衣を借りた場合は浴衣を洗濯し、アイロンをかけてから返却すること。浴衣と浴衣に付随する付属品を破損、損傷、紛失した場合は自己責任において弁償すること。
  - (4) 着物を借りた場合は肌着、足袋を洗濯してから返却すること。着物と着物に付随する付属品を破損、損傷、紛失した場合は自己責任において弁償すること。

#### 二、一時使用

1. 申し込み期間：定期使用の時間以外、一時使用の申請が可能。使用日の一週間前に応用日語系事務室にある「一時使用申請用紙」に必要事項を記入して申し込むこと。
2. 使用優先順位：正規授業の使用が最優先される。その他は「定期使用」の場合と同じである。
3. 校外の団体、個人が借りる場合は、「校外個人、団体使用申請用紙」に必要事項を記入し

て申し込むこと。

4. 一時使用の義務：

- (1) 使用后、教室をきれいに掃除しておくこと。
- (2) 茶道の道具を使用した場合は、もとにあった場所に元通りにもどしておくこと。もし、茶道の道具を破損、損傷、紛失した場合は自己責任において弁償すること。
- (3) 浴衣を借りた場合は浴衣を洗濯し、アイロンをかけてから返却すること。浴衣と浴衣に付随する付属品を破損、損傷、紛失した場合は自己責任において弁償すること。
- (4) 着物を借りた場合は肌着、足袋を洗濯してから返却すること。着物と着物に付随する付属品を破損、損傷、紛失した場合は自己責任において弁償すること。

三、注意事項：

1. 日本のマナー学習の一環として、この教室に入る前は必ず靴の脱ぎ方を学んでから入ること。  
\*靴の脱ぎ方：すのこの前でくつを脱ぎ、靴箱に靴を入れて、すのこの上を歩いて教室に入る。
2. 教室内での喫煙、落書きを禁止する。
3. 和室は茶室なので、裸足で歩かないこと。和室に入る場合は必ず清潔な靴下をはいていること。
4. 使用後はゴミを捨てておくこと。
5. 使用後は必ず、窓を閉め、電気、エアコンの電源を切ること。
6. 以上の注意事項を守らなかった場合はそのクラス、団体は応用日語系を3回掃除するものとする。なお、校外の個人、団体の場合は次回からの使用資格を失うものとする。

7.

國立臺中科技大學語文學院  
應用日語系日本市場暨商務策略碩士班3612日本文化教室

定期使用申請用紙

教師	氏名：	e-mail:	電話番号：
クラス			
授業時間	年 月 日 時 分から	年 月 日 時 分まで	
	星期 第 節 至	星期 第 節	
科目名			
シラバス			
使用目的			
審査結果			

國立臺中科技大學語文學院  
應用日語系日本市場暨商務策略碩士班3612日本文化教室

一時(臨時)使用申請用紙

申請者	氏名： _____ e-mail: _____ 電話番号： _____
證明書	<input type="checkbox"/> 學生証 <input type="checkbox"/> 保險証 <input type="checkbox"/> 免許証 <input type="checkbox"/> 身分証 <input type="checkbox"/> パスポート <input type="checkbox"/> 居留証
クラス/ 団体名	
使用時間	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで
科目名/ 使用目的名	
使用目的	
使用する もの	
指導教員教 員署名	
審査結果	

國立臺中科技大學語文學院  
應用日語系日本市場暨商務策略碩士班3612日本文化教室

校外使用申請用紙

申請者	氏名： _____ e-mail: _____ 電話番号： _____
證明書	<input type="checkbox"/> 学生証 <input type="checkbox"/> 保険証 <input type="checkbox"/> 免許証 <input type="checkbox"/> 身分証 <input type="checkbox"/> パスポート <input type="checkbox"/> 居留証
所属先	_____
使用時間	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分から _____年 _____月 _____日 _____時 _____分まで 合計の使用時間数 _____時間 _____分
使用目的名	_____
使用目的	
使用するもの	_____
審査結果	_____